

## 医療・福祉施設等の用途

用 途		定期報告が必要な 小規模建築物※
病院、有床診療所、助産所		※ 1
ホテル、旅館		※ 1
下宿		※ 2
介護老人保健施設		※ 1
介護医療院		※ 1
児童福祉施設	助産施設	※ 1
	乳児院	
	母子生活支援施設	
	保育所	
	幼保連携型認定こども園	
	児童厚生施設	
	児童養護施設	
	障害児入所施設	
	児童発達支援センター	
	児童自立支援施設	
	児童家庭支援センター	
	児童自立生活援助事業（自立援助ホーム）	
身体障害者社会参加施設 （補装具製作施設及び視聴覚障害者情報提供施設を除く。）	身体障害者福祉センター	※ 1
	盲導犬訓練施設	
保護施設（医療保護施設を除く。）	救護施設、更正施設、授産施設、宿所提供施設	※ 1
婦人保護施設		※ 1
老人福祉施設	老人デイサービスセンター	※ 1
	老人短期入所施設	
	老人福祉センター	
	老人介護支援センター	
	養護老人ホーム	
	特別養護老人ホーム	
	軽費老人ホーム	
有料老人ホーム		※ 1
サービス付き高齢者向け住宅		※ 1

小規模多機能型居宅介護事業所		※ 1
看護小規模多機能型居宅介護事業所		※ 1
母子保護施設		※ 1
障害者支援施設		※ 1
地域活動支援センター		※ 1
福祉ホーム		※ 1
障害福祉サービス事業（生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を行う事業に限る。）の用に供する施設		※ 1
寄宿舎（グループホーム）	認知症対応型グループホーム （認知症対応型共同生活介護）	※ 1
	障害福祉サービス事業（共同生活援助）の用に供する施設	※ 1
劇場、映画館、演芸場		※ 3
観覧場		※ 1
公衆浴場		※ 1
飲食店		※ 1

※ 当該用途に供する部分の床面積が 200 ㎡以下のものをいう

※ 1 建築物の階数が 3 以上のもので、その用途に供する部分の床面積の合計が以下のいずれかに該当

- ・地階の床面積の合計が 100 ㎡を超える
- ・3 階以上の階の床面積の合計が 100 ㎡を超える

※ 2 建築物の階数が 6 以上のもので、6 階以上のその用途に供する部分の床面積の合計が 100 ㎡を超える

※ 3 建築物の階数が 3 以上のもので、その用途に供する部分の床面積の合計が以下のいずれかに該当

- ・地階の床面積の合計が 100 ㎡を超える
- ・3 階以上の階の床面積の合計が 100 ㎡を超える
- ・主階が 1 階以外にあるもののうち、床面積の合計が 100 ㎡を超える

注）定期報告の対象となる建築物は特定行政庁により異なります。

神戸市、尼崎市、姫路市、西宮市、伊丹市、明石市、加古川市、宝塚市、川西市、三田市、芦屋市及び高砂市の 12 市における定期報告の対象は、各市役所の建築確認申請窓口までお問い合わせください。